



廃炉の現状について聞く

8年前の3月11日に何が起き、その後どのような経過をたどっているか、東京電力福島第一原子力発電所の現状を、自らの目で検証すべく、会津坂下町議会として、現地視察を実施しました。

原発の視察は、マスク着用、青い防護服のイメージがありますが、近年では発電所敷地内の約96%のエリアが通常の作業服で仕事ができる労働環境となり、構内で働く約3千五百人が利用するコンビニや食堂も設置され、近年では外国人や学生、一般の方による視察も増えているようです。

ただし、集団見学のみで個人の申込みは受付していません。

## 6/24 廃炉作業を、自らの目で検証

敷地内には8年前の地震、津波による生々しい痕跡が残っている現場を視察、また事故を起こした原子炉建屋周辺は、まだ高線量を示しており、燃料や溶け落ちた燃料デブリの取り出し、解体、汚染水対策と今後30年以上続くと言われる廃炉作業、これまでは報道を通してのみ伝えられた原発事故の状況を、自らの目でしっかりと検証する事が、風評被害の払拭に一役買うものであると感じました。



事故を起こした原子炉建屋周辺

1号機

モニタリング調査

汚染水タンク

## 5/22 もっと読まれる議会広報紙づくりを学ぶ



議会報編集特別委員会は、郡山市「ビッグパレットふくしま」で開催された「町村議会広報研修会」に参加しました。

講師は、議会広報アドバイザー 芳野政明氏で「議会活動が伝わり住民に役立つ、効果のある議会だよりの編集」をテーマに、他議会の広報紙を用いながら、編集技術や改善点について学びました。





### 議会傍聴に参加して

金上 小池 時江

今回は初めて参加して最初  
に感じたのが自分が思い描いて  
いたより傍聴席が狭く議場が近  
く感じました。議員の方々の質  
問が始まり町側が答弁する姿や  
雰囲気や表情が見えてとても良  
かったです。

最初の質問は坂下町居住外国  
人との交流でした。それから大  
型店元旦は休みましょう、DM  
O候補、いじめ問題と道の駅の  
質問でした。

次の議員の質問は人口減少に  
よる組織の在り方についてと財  
政難についての内容でした。三  
人目の議員の質問は若者の移住・  
定住に係る取り組みについてと  
急増する外国籍の労働者への対  
応についての内容でした。

議員の方から「3月の予算案  
の時に来てみたら」と言われた  
ので是非傍聴させて頂きたいと  
思ってきました。選挙の時だけ  
でなく議員の方々が議会で何  
をされているのか、どのように質  
問されているのかぜひ機会を  
作って議会傍聴されてみてはい  
かがでしょうか。



金上地区の熟年大学と老人クラブ合同で議会傍聴

## 祝 長年の功勞により 表彰されました。

福島県自治特別功勞者表彰  
(議会議員20年以上在職)



五十嵐一夫議員・古川庄平議員

福島県自治功勞者表彰  
(議会議員11年以上在職)



渡部順子議員・五十嵐正康議員

## 第2回定例会の一般質問録画配信中

議会基本条例に基づき、町民に開かれた議会を推進するため  
一般質問を録画配信しています。



町のホームページまたはYouTubeでご覧になれます。

## 議会傍聴へおいで下さい

令和元年第3回定例会は、9月5日から18日までの会期(予定)です。  
一般質問は9月9日(月)、10日(火)午前10時開会予定です。

### 編集後記

元号が「令和」に変わ  
り、町民の皆様には、この  
「議会報」が届く頃には、  
新しい時代がスタートし  
て三ヶ月を迎えようとし  
ています。

振り返れば、平成の時  
代は、災害が多く、その  
印象が深く残るように思  
われてなりません。

令和になって初めての  
定例会であり、活発な質  
問がなされました。

人口減少は、大きな問  
題でありますが、町民の  
健康増進も見逃す事ので  
きない問題です。

今や人生百年時代と言  
われる昨今、安心して老  
後を迎えられ、一人ひと  
りが自信を持って誇れる  
町を、町民の皆様と行政、  
議会が一体となり、創っ  
ていきたいと考えます。

(委員 酒井育子)

### 議会報編集特別委員会

- 委員長 猪俣 恒雄
- 副委員長 赤城 大地
- 委員 横山 智代
- 委員 三橋 薫
- 委員 五十嵐正康
- 委員 酒井 育子

